

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	マインドフルキッズ		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2025年 5月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2025年 5月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりの発達に応じた個別支援計画に基づき、それぞれの課題を遊びの中で楽しく取り組める事ができています。	支援開始前には打ち合わせを行い、一人ひとりの重点・課題、支援内容、好きな遊びを共有しています。支援終了後に振り返り次回へとつなげています。	取組みを継続して行う事で今後の支援の重質を図っていきます。
2	療育の質をあげる為、会社全体の職員研修や、事業所内や事業所外の研修を積極的に実施しています。	内外の研修に参加する他系列事業所間で事例に対する意見交換を積極的に行っています。	職員の知識を深めより良い支援につなげていきます。
3	系列保育園での交流、就園体験や食育体験ができます。又、親子セッション等にも取り組んでいます。	支援内容に合わせて個別、最小集団、小集団、親子セッションを経験できる環境を整えています。	系列保育園で交流できる機会をより多くもてる取組みを初めています。又、放課後デイサービスも募集を初めています。来年度は土曜日も開所し、開所時間も長くする予定です。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が2階なので、階段があるところです。	階段には手すりについてはありますが、混雑時の他、ご家族や祖父母の送迎の場合が危険性があるのではないかと思います。	手すり(大人・子ども用)を設置しています。混雑をさけるために一人ずつ送りだす為の工夫を引き続き行います。
2	土曜日開所していない所です。見学时によく土曜日していないのか?と質問されます。	土曜日に出勤可能な職員が少なく基本人員が足りない所です。	11月からスタッフも増えるので第1・第3土曜日は開所予定です。
3	未就学児のみの対象なので残念とのお声をいただいています。	就学前のお子様の支援に特化した事業所だからです。	就学に伴い卒所する利用児が引き続き安心できる場として放課後デイサービスを2025年3月から開始しています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	2025年 10月 31日							
事業所名	利用児童数					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	15名 2025年 10月 31日							
回収数 13名								
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	85%	8%	0%	8%	いつも清潔できれいなお部屋とスペースです。セッション毎に配置や玩具も変更して下さり、のびのびと活動させて下さっています。	大変嬉しいお言葉を頂きありがとうございます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	92%	0%	0%	8%		常勤保育士3名、非常勤職員3名、運転手2名配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	85%	8%	0%	8%	目に入る範囲にトイレや手洗い場、小部屋などわかりやすいと思います。	階段には大人用と別に子どもの高さに合わせた手すりを設置しています。安全にご留意頂いているおかげで現在にところ階段での怪我はありません。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	教具の配置を変えたりして工夫されている。毎回子どもに合わせて活動空間を作り変えて下さっています。	毎朝清掃、整頓を心掛けています。訓練室は個別の支援計画により配置を変えています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	常日頃から細かく理解して下さり、成長に合わせて支援して下さい。とてもそう思います。	保護者を通じて利用時の状況とニーズを把握したうえで支援担当職員が観察の上、希望に応じて変更を行います。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	92%	0%	0%	8%	子どものことを細かく理解して下さい。親の私の抽象的な悩みや話もかみ砕いて分かりやすくまとめて下さいます。徹底されています。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		支援計画は、ガイドラインに沿って立案し、全ての取組みを各児、個別支援計画に基いて行っています。支援内容により個別の微細課題から小集団での遊び方の練習や他児とのコミュニケーションのとり方など幅広く対応しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	支援計画に基づいて具体的にセッションを行って下さるので半年ごとに分かりやすく成長を感じています。支援計画がとてもしっかり作り込まれています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	89%	0%	0%	11%		セッションごとにレイアウトや教材を変更し、お子様に合うプログラムになるよう工夫しています。
	11	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	62%	0%	8%	31%	中々参加できず申し訳ないのですが、交流会なども実施して下さい。北野田園での音楽療育に参加させていただいたりしました。充実した内容（個別）なので必要性を感じないです。	系列保育園と併用利用児について情報交換する為の関係連携会議を行っています。避難場所として指定しており就園体験も行っています。
保護	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	親への説明や発達の近況などしっかり時間をとって分析して伝えて下さいます。	暖かいお言葉を頂きありがとうございます。療育内容はガイドラインに沿っており、できるだけわかりやすく説明できるように努めて参ります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	とてもわかりやすく、丁寧な説明がありました。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	46%	8%	0%	46%	交流会は開催されていますが、参加したことがないのでわからない。	交流する機会を設定していましたが、参加者が集まらなく実際は行っていません。日程や時間、内容等を改善する必要があると感じています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	100%	0%	0%	0%		相談支援（家族支援）のお時間でしっかりと支援方法をお伝えしていきたいと思っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。					親への説明や発達の近況などしっかり時間をとって分析して伝えて下さいます。約1ヶ月に1回程、情報共有している。	およそ6~8回のセッションにつき1回の

者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	92%	0%	0%	8%		頻度で相談支援の日を設定しています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	46%	8%	8%	39%	親への説明や発達近況などしっかり時間をとって分析して伝えて下さい。	交流する機会を設定していましたが、参加者が集まらなく実際は行っていません。日程や時間、内容等を改善する必要を感じています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	92%	0%	0%	8%		相談支援でお伺いいたします。また、ご意見については、苦情マニュアルに沿ってご対応させていただきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	口頭だけでなく、大事な要件はラインの文面で確認できるよう工夫して下さっています。	後日でも相互で確認できる様にLINEで情報共有をさせていただいています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	85%	11%	0%	15%	インスタグラムでチェックしています。	自己評価はHPと玄関掲示にて公表致します。前年度分は堺市HPで確認して頂きます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	92%	0%	0%	8%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	77%	0%	0%	23%		マニュアルは契約時にご説明させていただいています。ご希望があればいつでも確認して頂けます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	77%	0%	0%	23%		避難訓練は1回/月行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	92%	0%	0%	8%		安全計画マニュアルに沿って行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	85%	0%	0%	15%		怪我等は必ず口頭にて状況を説明させて頂いています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。					毎週行くのが本当に楽しみで「今日はマインドフル？」とほぼ毎日聞いてきます。先生方が皆さん優しく大好きなようでセッションも楽しんでいます。マインドフルキッズさんを安心の場として認識しています。非常に楽しみにしています。	大変嬉しいお言葉をたくさん頂きありがとうございます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%		
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	大変満足しています。いつもありがとうございます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		マインドフルキッズ		公表日		2025年 10月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	シフト確定後も適切か日々確認している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	訓練室は、棚で仕切り、視覚的に活動するスペースが分かりやすいように工夫している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日の清掃と活動に応じた空間作りを行っている。空間を工夫して環境設定している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。					
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者の意向を受け止め改善に努めている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	事業所内外での研修を行っている。社内全体研修は年2回行い、内部と外部研修は必要に応じて行っている。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	支援実施前には、担当職員全員で各利用児の重点支援を確認している。その日の支援内容、役割、子どもの情報共有をするための打ち合わせを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	支援終了後に振り返りを行い、次回の支援につなげるようにしている。全職員が共有出来る様、個々の支援ノートにセッションで気づいていた事等を記載している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	担当者や児発管が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	対象児なし	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	保育所等訪問等や相談支援を通じて情報共有と相互理解を計らっている。	今後、家族支援として保護者への進級、進学相談も積極的に行ってきたい。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0%	100%	保護者の意向に沿っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	系列事業所と連携している。堺市育成事業に申し込み、年間3回訪問し助言を頂いている。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	系列園での就園体験や小集団体験を行っている。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	個別に対応している。2025年4月からは親子セラピー、親子セッションを行っている。	プログラムとしては要望があれば行いたい。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%		交流する機会を設定するも、利用者が集まらない。日程や時間、内容の改善が必要。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	個別でLINE送信している。インスタで発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	33%	67%		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	1回/月訓練を行っている。マニュアルは常に開示し、周知している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	事前に確認している。	予防接種においては必要に応じて行いたい。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			食事の提供はしていない。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	2回/年 実施している		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	身体拘束等の適正化の為の指針に基づいて行っている		